

# スマートグリッド展2012

## 次世代自動車産業展2012

### Product Innovation Fair

#### バイオマスエキスポ2012



5月30日から6月1日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで、日刊工業新聞主催の「スマートグリッド展2012」(共催は新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO))、「次世代自動車産業展2012」、「Product Innovation Fair」、「モノづくり革新展(PIF)」が開催される。また、バイオマスエキスポ実行委員会主催の「バイオマスエキスポ2012」も同時開催し、「エネルギー」と「モノづくり」に関連する技術・製品を紹介する。また、セミナー、フォーラムセミナーを開催する。入場は無料。開場は10時、閉場は17時。

## 新エネルギーとモノづくり

石油の枯渇、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の増加など、世界が抱えるエネルギー・地球温暖化問題を解決する手立てとして再生可能エネルギーの普及の大が待られる。そこで、天候などの自然状況に左右される再生可能エネルギーを効率的に使用するため、スマートグリッド(次世代電力網)は期待されていいる。

スマートグリッドが世界の電力事情を大きく変える。そうなると、これまでの取り組みを加速させる必要が高まつた。

エネルギー使用の効率化および電力需要の抑制を図り、無理なく電力消費量を削減する方法はスマートグリッドだけではなくスマートメーター、太陽光発電(PV)、電気自動車(EV)などを組み合わせた家庭用エネルギー管理システム(HEMS)やビルエネルギー管理システム(BEMS)、地域で取り組むスマートコミュニティ(次世代環境地域)など、大きな広がりを見せている。

環境に配慮した自動車、新たなエネルギー利用であるバイオマス燃料など、スマートコミュニティを構成する技術・製品がスマートグリッド展2012、次世代自動車産業展2012、バイオマスエキスポ2012で展示される。また、震災後見直す機会となるPIFも同時に開催する。

スマートグリッドが社会で話題となつて数年になります。NEDOが取り組んできた実証設備が米ニューメキシコ州で稼働するなど、スマートグリッドの本格導入が近づいてきました。

NEDOは30年前からエネルギー使用効率アップ

再生可能エネルギーの平準化や系統へ連結する技術を研究してきた。例えば、群馬県太田市では住宅55戸で太陽光発電を使うなど、天候で発電量が変わることによる影響が起きるのか検証を行った。山梨県北杜市や北海道稚内市では太陽光による大規模発電と系統との連携も検証した。蓄電

池を含めた技術・経験の集大成がスマートグリッドの標準化へとつながる。NEDOの支援策は、資金を出して民間の研究助成する組織は世界中にあるが、NEDOのよう

にプロジェクトの大枠を相討する。他国にも賛同者が

いる。スマートグリッドの普及を後押しするだろ

う。ただし導入して終わりではない。スマートグリッドを取りまとめたシステム・イン

リードの海外展開は、日本企業によるスマートグリッドの普及を

促進化略は、NEDOによる実証事業が立ち上がり、これまで国内外でさまざまな実証が実現され、現地企業と一緒に取り組んでおり、現地にあります

スマートグリッド展へ

期待を聞かせてください。

スマートグリッドの開拓が高まっています。

再生可能エネルギーによる実証事業が立ち上がり、これまで国内外でさまざまな実証が実現され、現地企業と一緒に取り組んでおり、現地にあります

スマートグリッド展へ

期待を聞かせてください。

スマートグリッドの開拓が高まっています。

再生可能エネルギーによる実証事業が立ち上がり、これまで国内外でさまざま

な実証が実現され、現地企業と一緒に取り組んでおり、現地にあります

スマートグリッド展へ

期待を聞かせてください。

スマートグリッドの開拓が高まっています。